



# 令和3年度 笠間市表彰

1月4日(火)、令和3年度笠間市表彰が宍戸ヒルズカントリークラブで行われ、行政、社会、文化、スポーツなどの各分野で著しく功績があった方々を表彰しました。今年度は、24名2団体が受賞されました。

## 特別功労表彰(個人)

畑岡 奈紗 さん  
東京2020オリンピック競技大会の女子ゴルフ競技に日本代表として出場。  
星野 陸也 さん  
東京2020オリンピック競技大会の男子ゴルフ競技に日本代表として出場。

## 一般表彰(個人)

根本 榮一 さん  
笠間市都市計画審議会会長(平成15年度〜令和2年度)。18年の永きにわたり、本市のまちづくりの実現に貢献。  
山形 耕一 さん  
笠間市都市計画審議会委員(平成18年度〜令和2年度)。15年の永きにわたり、本市のまちづくりの実現に貢献。  
澤田 修 さん  
笠間市介護認定審査会委員(平成11年度〜令和2年度)。22年の永きにわたり、本市の社会福祉の向上に貢献。  
綱川 洋美 さん  
笠間市人権擁護委員(平成18年度〜令和3年度(平成24年度から平成30年度は会長)。16年の永きにわたり、本市の社会福祉の推進に貢献。  
吉武和治郎 さん  
特定外来生物「オオキンケイギク」の防除や環境美化活動、市民向けの環境視察研修など、永きにわたり、本市の環境保全に貢献。  
大平 晶 さん  
厚生労働省から「卓越した技能者」(通称「現代の名工」)を受賞。本市をPRするとともに、技能者の地位向上および産業の発展に貢献。

小田喜保彦 さん  
地元で採れた栗を使った菓子作りや加工品の生産にいち早く着手。首都圏の有名菓子店へ製品を納品するなど、笠間の栗のブランド化・知名度の向上など、産地振興に貢献。  
小澤 一男 さん  
15年前に焼き栗の直売を開始し、栗の最適条件に合った最上級の焼き栗に加工する製法を確立。観光客の呼び込みによる地域活性化や関係機関と連携した産地振興に貢献。  
新山 一宇 さん  
平成16年度〜令和3年度の「笠間のまつり」で計17回におよぶ青森ねぶたの制作・提供。本市の観光振興に貢献。

羽石 修二 さん  
「第68回日本伝統工芸展」で日本工芸協会賞を受賞。笠間焼の産地としての価値向上や、産地振興並びに芸術文化の振興に貢献。  
小山 希子 さん  
「第37回成田山全国競書大会」で文部科学大臣賞を受賞。本市の芸術文化の振興に貢献。

田中 花奈 さん  
「第20回全国こども陶芸展inかさま」で内閣総理大臣賞を受賞。本市の芸術文化の振興に貢献。  
菊田 流雅 さん  
「第35回いわんばく相撲全国大会」で第3位。令和3年茨城県中学新人戦(相撲)個人の部で優勝。本市のスポーツ振興に貢献。

河原井 颯 さん  
「第36回いわんばく相撲全国大会」で第3位。本市のスポーツ振興に貢献。

菅谷 友愛 さん  
「第40回全国高等学校空手道選抜大会(女子個人組手48kg級)」で優勝。本市のスポーツ振興に貢献。  
梅里 義博 さん  
学校医(平成8年〜)。約25年の永きにわたり、本市の地域医療の充実に貢献。

河村 一敏 さん  
学校医(平成5年〜)。約28年の永きにわたり、本市の地域医療の充実に貢献。

武藤 紀元 さん  
学校医(昭和56年〜)。約40年の永きにわたり、本市の地域医療の充実に貢献。

清宮 俊秀 さん  
学校歯科医(平成10年〜)。約23年の永きにわたり、市民の健康管理に貢献。

綱川 健一 さん  
学校歯科医(昭和63年〜)。約33年の永きにわたり、市民の健康管理に貢献。

松石 千晴 さん  
学校歯科医(平成18年〜)。約15年の永きにわたり、市民の健康管理に貢献。

山崎美樹子 さん  
学校歯科医(平成18年〜)。約15年の永きにわたり、市民の健康管理に貢献。

## 一般表彰(団体)

特定非常利活動法人  
ピオトップ天神の里を作る会  
(理事長 橋本 正男 さん)  
平成21年度より永きにわたり、環境学習会等を開催し、多くの子どもや親子に対し自然の大切さを伝える活動に取り組むなど、本市の環境保全に貢献。  
株式会社 成田畜産  
(代表取締役 成田 哲夫 さん)  
市内の小中学生に対し多額の寄附をさし、本市の教育振興の向上に貢献。